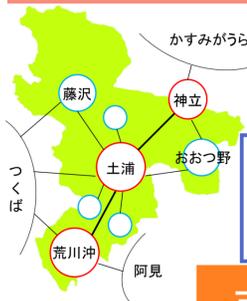


# 基本構想

## 人と土浦を「何か」でツナグ

### コンパクトシティ 「くらしやすさ」 でつなぐ

#### コンパクトシティ形成



- 市内拠点設定
- 拠点内都市機能・居住誘導
- 公共交通網整備

#### 拠点移住促進事業

新婚・子育て世帯を対象に  
資金援助

移住 拠点内 ▶▶ 拠点外

拠点の人口密度を保ち  
生活サービスの質を維持

#### 公共施設再編

公共施設の削減

稼働率 低 拠点外 立地 施設の 老朽化

財源を確保し、市民の生活  
サービス向上に充てる

市民の生活利便性向上・持続可能なまちへ

#### IKIMaaS・KIMaaS

#### 土浦市の交通アプリサービス

アプリによる予約・決済機能、月額定額化プラン導入等

**IKIMaaS** 拠点居住者向け

コミュニティサイクル  
路線バス・電車（市内）

**KIMaaS** 拠点外居住者向け

ヘルスケアモビリティ  
生活用品の宅配サービス  
デマンドタクシー

車社会よりもくらしやすい都市へ

「何か」 = 「くらしやすさ」「風景」「しごと」「人」

この何かに、私たちは土浦の強みや  
独自資源、班員の熱い想いを  
詰め込んだ。

このまちは

ただ人を逃がさない・呼び込む  
だけでなく

人々の中にまちへの愛着や魅力、  
興味を生み

様々な課題の解決に結びついていく



### 「風景」 でつなぐ

### かほ霞浦のテラス

霞ヶ浦の風景を活かし  
土浦駅東口から連続的なにぎわいを創出



- レクリエーションゾーン  
温浴施設  
展望台  
水上スポーツイベント
- さんぽゾーン  
レンコンビオトープ
- 商業ゾーン  
コミュニティカフェ  
レストラン  
物産館  
スーパー

#### 1.コミュニティカフェ

- カフェの運営者 住民を公募
- 住民を公募
  - ✓土浦に愛着を持つ
  - ✓コミュニティを大切に思う
- カフェの内容
  - ✓簡単なドリンクやお菓子の提供
  - ✓運営者(住民)によるイベント利用

いつでも誰かを  
おもてなし

住民 観光客

コミュニティの  
活性化

#### 2.物産館

- 霞ヶ浦・筑波山  
広域連携
- ✓各市の物産品を置く
- ✓各市のPRブースを設ける

土浦駅を拠点とした広域的な  
サイクリング観光の回遊性向上

- ヒアリングによる賛同
- 水郷筑波・サイクリングによるまちづくりプロジェクト  
地方創生推進交付金で事業費の1/2補助

中心市街地の  
面的な賑わいの創出

風景を介した市民の  
街への愛着の創出

### モール505を誰かの挑戦を応援する スタートアップの場へ

#### 立地特性

- ✓東京から常磐線で1本
- ✓隣接するつくば市は研究が充実

#### 資源

- ✓古からの歴史がある
- ✓自然が魅力
- ✓農業が発達



既存資源や他分野における  
複合的な課題解決



つくば市や東京都との繋がり



土浦駅西口からモール505  
面的な賑わい

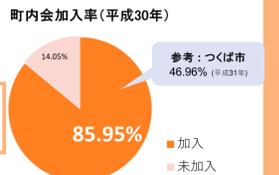


2019年度  
都市計画マスタープラン実習  
2班

班長：安藤慎悟  
有水瑛美  
伊藤奎政  
伊藤彩公子  
奥村蒼  
由井貴大  
TA：下津大輔

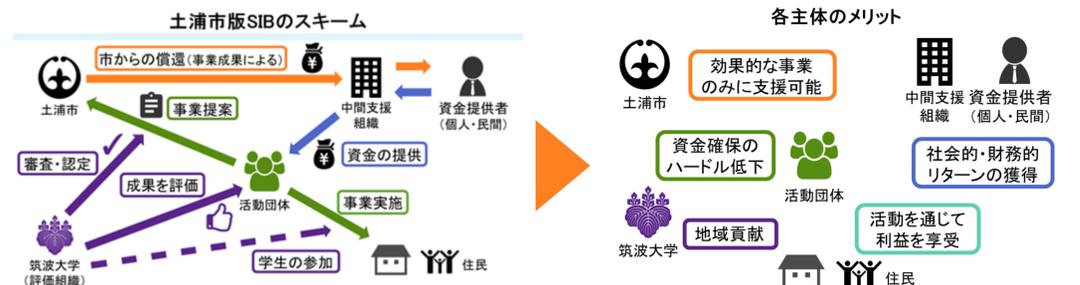
現状、土浦市のコミュニティは強いと示唆

土浦市の優れたコミュニティを生かしていく必要



### 既存制度に SIB (Social Impact Bond) 方式 を導入

✓官民連携手法の1つ ✓日本でも実証実験が進行中



既存コミュニティ活動の持続可能性向上 / 新興地区におけるコミュニティ形成促進

「強いソーシャル・キャピタルを誇るまち土浦」を実現

### Challenging特区505 「しごと」 でつなぐ

### 「人」 でつなぐ

### SIBコミュニティ支援事業